

競 技 注 意 事 項

1. 本競技会は、2026年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則および本練習会申し合わせ事項により実施する。ただし、練習会であるので記録は公認されない。
2. 競技者の招集方法について
 - (1) 招集所は、陸上競技場スタンド北側（100mスタート側）倉庫前に設置する。
 - (2) トラック競技・フィールド競技ともに招集完了時刻は競技日程の通りとする。招集所でプログラムに自分で○をつける。
 - (3) トラック競技の最終コールは、競技開始時刻の10分前に各競技のスタート付近で行う。
 - (4) フィールド競技の最終コールは、競技開始時刻の10分前に競技場所で行う。また、競技開始40分前より練習可能とする。
 - (5) リレー競技は4人揃って招集所にて、招集完了時刻までに走順を記入する。
 - (6) アスリートビブスは、胸と背部につける。ただし、跳躍種目に出場する者は片面だけでもよい。800m、1500mは、競技者係から渡された腰ナンバー標識を右腰につけ、競技終了後フィニッシュ地点で回収する。
3. 走幅跳、砲丸投の試技は3回とする。
4. 走高跳の最初のバーの高さは跳躍の競技役員が決める。
5. セパレートレーンを使用する競技については、フィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
6. 大会中の事故等については、一切責任を負わない。
7. 声を出しての応援、集団での応援は可能ですが、競技の妨げになるような応援、メインスタンドでの集団応援、フィールド競技進行中にメガホンなどを使用した応援や集団応援は禁止する。
8. ゴミ（弁当・空き缶等）は、各自で責任を持って持ち帰る。（リレー競技に使用したテープも同様）
9. 100m、ハードルの競技中は、バックストレートを使用しての練習を許可する。ただし、フィールド競技の邪魔にならないように練習すること。
10. 補助員は、各部署で分担して行う。（◎のついている先生でとりまとめをお願いします。）

< 連絡・確認事項 >

- ・競技場は7：00に正面玄関・サイドを開門します。開門を待つ場合は各団体4名まで整列して待機しても良い。（荒天時には、変更する場合があります）
- ・団体受付は、7：30から8：00までとします。必ず引率代表者で行ってください。審判の受付も行います。（当日審判を手伝っていただける方も受付でその旨をお伝えください）
- ・役員との打ち合わせは、本部前で8：15から行います。必ず引率代表者も参加してください。
- ・本部前は通行禁止とする。競技終了後は、バックストレートを通して戻る。ただし、直線種目（100m・100mH・110mH）については、本部前を通してスタート地点に戻る。
- ・用具の準備、ハードルのセッティング等は、選手、役員で協力して行うこと。
- ・競技場外では、スパイクシューズを履かないこと。
- ・各自、持ち物の管理には万全を期すこと。（貴重品、自転車の鍵等）
- ・競技場へバスで来られる団体は、事前に指定された場所へバスを駐車してください。
- ・大会運営上必要である名前、学年、所属はHPに掲載し、公開されます。
- ・役員は先生は昼食を準備しています。引率のみ先生は各自で昼食の準備をお願いします。
- ・中体連主催の大会（練習会）は、学校教育活動の一環です。携帯電話やスマートフォン等の機器を会場内に持ち込まないようにお願いします。スマートフォンを使っての撮影もやめてください。結果については、WEBでの確認が必要ないように、正面玄関横の壁に記録の掲示を行います。
- ・全競技終了後、競技場を使っての練習は可能ですが、各団体で使用料を支払ってご利用ください。